

一般・小規模助成 申請書

申請日：令和7年6月4日

たるみ応援ハートブリッジ助成申請書

垂水区社会福祉協議会
会長 様

この度、下記活動を行うにあたり、たるみ応援ハートブリッジ助成を利用したいと思っておりますので、関係資料を添えてここに申請いたします。なお、当制度を利用するにあたっては、垂水区社会福祉協議会が定める「たるみ応援ハートブリッジ助成要綱」の規定をすべて了承しており、同規定を違反したことによる決定の取り消しについて異議を申し立てません。

記

1. 事業の名称

不登校の子どもの地域活動参画支援 事業

2. 新規団体もしくは継続団体、事業の規模など

(※過去に本助成の採択実績がない団体は1の新規に○印)

(※申請が10万円以下の場合はBの小規模助成に○印)

(1 新規 ・ 2 継続) (A 一般助成 ・ B 小規模助成)

3. 助成金申請額 (※千円未満を切り捨てして申請してください。)

220,000 円 (申請事業の事業費総額 245,000 円)

4. 実施の日程

令和7年 8月 12日 ~ 令和8年 3月 31日

5. 助成を申請するにあたって

にチェックを入れ、()内に助成名称を記入ください。

| | |
|----------------|--|
| 他の助成制度への申請状況 | <input checked="" type="checkbox"/> 助成を受けていない |
| | <input type="checkbox"/> 助成を受けている () |
| | <input type="checkbox"/> 申請している () |
| | <input type="checkbox"/> 検討している () |
| 本助成金が減額採択された場合 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業規模はそのままに自己資金等で賄う |
| | <input type="checkbox"/> 事業規模を縮小して実施する |
| | <input type="checkbox"/> 申請事業を中止する |
| | <input type="checkbox"/> その他 () |

※申請書提出時に、別紙「申請書作成の手引きとチェックシート」により、申請に必要な書類がすべてそろっていること等をご確認ください。

団体の概要

団体名：NPO 法人●●●●

(様式1-2)

1) 団体の連絡先

| | | | | |
|-------------------------------|--------|------------------------------|-------|--------------|
| 団体 | 名 称 | NPO法人●●●● | | |
| | 代表者氏名 | (役職・氏名) 代表 垂水 太郎 | | |
| | 住 所 | 〒655-0893 神戸市垂水区日向1丁目5番1号 | | |
| | 電話番号 | 078-708-5151 | F A X | 078-709-1332 |
| | ホームページ | http://www.tarumi-csw.or.jp/ | | |
| 連絡担当者 (上記と異なる部分のみ記載してください) | 担当者氏名 | (役職・氏名) 副代表 東垂水 花子 | | |
| | 住 所 | 〒655-0038 神戸市垂水区星陵台0丁目0-0 | | |
| | 電話番号 | | | |
| | 携帯番号 | 090-AAAA-BBBB | | |
| | E-mail | info@tarumi-csw.or.jp | | |
| 会計担当者 | 氏 名 | 西垂水 一郎 | | |

2) 団体の情報

| | | | |
|--|---|----------------------|-----|
| 設立年月日 | 平成22年 8月 1日 | 団体構成員 | 15名 |
| 設立の目的 | 当法人は、学校に行きづらい不登校などの子どもに対し、居場所の提供と学び支援を行うことを目的に設立した。 | | |
| 年会費(種別等) | 当法人の目的に賛同する個人並びに団体であれば、入会可。 | | |
| 主な活動実績 (スペースが足りない場合は、別紙に記載し、表彰歴があれば合わせて記載してください。) | 年 月 | 内 容 | |
| | 平成23年3月 | 〇〇基金助成事業 建築学習プログラム実施 | |
| | 平成25年9月 | 神戸市地域活動賞受賞 | |
| | 平成29年6月 | △△省〇〇対策推進事業受託 | |
| | 令和元年4月 | 神戸市居場所づくり助成事業実施 | |

3) 団体の財政状況 (※ B 小規模助成の申請団体は記載不要)

| | |
|------------------|---|
| 令和6年度繰越額 | 400,800円 |
| 令和5年度繰越額 | 327,000円 |
| 繰越金がある場合理由を記載する事 | <p>=繰越金が必要な理由=</p> <p>当団体は、利用者が納める利用費が主な事業収入で利用者の増減が運営に影響しやすい。安定した活動が継続できるように、4か月分の活動資金に相当する30万円を確保するようにしているため、上記のような繰越額となっている。</p> |

4) 助成を受けた場合のPR方法について

| |
|-----------------------------------|
| 本助成を受けた場合、助成事業であることをどのように周知予定ですか。 |
| 募集チラシへの記載や出店ブースでの掲示により周知予定。 |

申請事業の概要 (※この記述をもとに、事務局から審査員に説明をします)

| 事業名称 | 不登校の子どもの地域活動参画支援 事業 |
|--|--|
| 概要 (各項目の設問に沿い、数字などを示しながら具体的に記述してください) | 1. 団体として取り組んでいる日頃の活動 不登校の小・中・高校生を対象に、学習支援と居場所の提供を行っている。 |
| | 2. 活動の中で把握した 垂水区 の地域課題 対象の子どもたちは、人の役に立つ経験をする場・機会が少なく、地域社会とつながるきっかけを失っていると考えられる。国の発表によると小・中学生の不登校者数は全国で約 28 万人といわれている。令和 4 年度神戸市の報告ではおよそ 3,000 人の小中学生が不登校との報告があり、神戸市が 9 区あることから単純計算しても、垂水区では少なくとも 300 人が不登校の状況にあると推測される。現在、当法人では区内 29 名の不登校生を支援しており、地域とのつながりの必要性を感じている。 |
| | 3. 課題解決の目的 および 得られる効果 目的 不登校の子どもたちが地域とつながる機会(きっかけ)をつくり、彼らと地域の相互交流を促進する。 効果 不登校の子どもたちが自分の役割をもって取り組むことは社会性を身につけることにつながり、缶バッジの製作や販売に際して様々な方と接することが地域とつながるきっかけとなる。また、売り上げの一部を募金することで地域貢献につなげ、自信や自立を育むことができる。 |
| | 4. 事業の対象者 および おおよその人数 ※物品購入の場合は、具体の購入物と恩恵を受ける人や人数を記載 対象者 区内で不登校状態にある小・中・高校生 人数 50名 |
| | 5. 課題の解決のために実施する事業内容 ※課題解決の方法・活動時期・実施回数 等を含めて具体的に記載 区内地域団体主催の地域行事へ参画する。不登校生と缶バッジを製作し、それらをガチャガチャを使い地域行事で販売。11月以降、月1回の出店を予定。売り上げの一部を赤い羽根共同募金へ寄付する。 |
| | 6. 事業の実施スケジュール ※物品購入事業の場合は購入予定時期を記載 7月 公開企画提案会(公開審査会)出席 9月 資材・備品を購入、チラシを作成し参加者を募集 10月 参加者と缶バッジのデザインを検討し、制作 11月 地域の行事に出店(以降月に1回のペースで出店) 2月 報告書提出完了 3月 報告会出席 |
| | 7. この事業に関する活動歴 ※ <u>既存事業の拡充に関する申請の場合のみご記入ください。</u> |

団体名：NPO 法人●●●●

(様式1-4)

助成金で行う事業の収支予算書（イベントや物品購入に係る部分のみの収支）

■収入 ※本助成金は赤い羽根共同募金と善意銀行預託金を財源としています。参加費や自己資金等の活用を検討してください。

| 科 目 | 予算額（円） | 内 訳 |
|----------|---------|-------------------------|
| 本助成金 (a) | 220,000 | 「たるみ応援ハートブリッジ助成」 |
| 他助成金 | | |
| 参加費 | | |
| 売 上 | 15,000 | 缶バッジ売上 @100×150=15,000円 |
| 自己資金 | 5,000 | |
| 寄 付 | 5,000 | |
| 合 計 (b) | 245,000 | |

■支出 ※積算内訳は、実際に要する金額を記入するようにしてください。（見積書がある場合は、その金額を記載してください）

| | 科 目 | 予算額（円） | 積算内訳 |
|-------------|---------|---------|--|
| 助成 対象経費 | 交通費 | 5,140 | デザイナーとの打合せ @320×2×3回(JR 三宮～垂水)=1,920円 区内団体との打合せ @230×2×7回(バス垂水区内)=3,220円 |
| | 謝 金 | 45,000 | デザイン講師謝金@15,000×3回=30,000円 |
| | 消耗品 | 113,574 | 缶バッジ製作費 @60×17種×50個×2回=102,000円 カプセル代金(300個入) @8,100円×1セット 水性ペン @1,080×3セット=3,240円 A4 コピー用紙 @234×1個 |
| | 印刷費 | 2,070 | チラシ印刷費(200部) |
| | 通信費 | 1,650 | 郵送料 @110×15ヶ所=1,650円 |
| | 使用料 | 12,000 | 会場使用料(缶バッジ制作) @2,000円×6回 |
| | 備品費 | 38,500 | カプセルステーションVハーフ @38,500×1個 |
| | 手数料 | 3,240 | 振込手数料 @324×10件=3,240円 |
| | 修繕費 | | |
| | 参加費 | | |
| その他 | | | |
| | 小 計(c) | 221,174 | 対象経費計は助成金額を下回らないこと。(c)≥(a) |
| 助成 対象外経費 | その他 | 23,826 | 運営費 17,826円 会議茶菓代 6,000円 |
| | 合 計 (d) | 245,000 | 収入と支出の合計額が一致すること。(b)=(d) |

対象とならない経費 人件費、運営費、保険料、茶菓代、水道光熱費（それぞれの詳細は募集要項を参照ください）